

お知らせ

75の全プログラムの実行結果を
パソコン/スマホで体験

特集で紹介する画像処理の 入力/出力画像を確認する方法

編集部



(a) 入力画像



(b) 出力画像

図1 画像処理前後の画像(鉛筆画風変換の例)…これが75種類ある

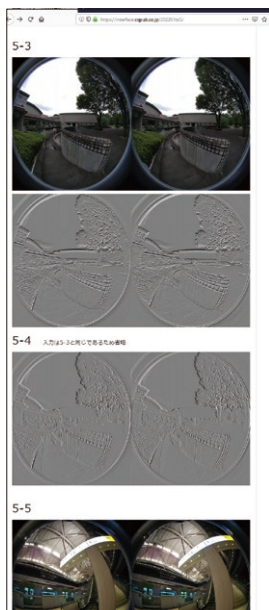


図2 第2部の章ごとに画像処理前後の画像をまとめてある

第2部

第2章

濃淡値処理

吉田 大海

- 画像処理の実行プログラム
- 画像処理のサンプル画像
<https://www.cqpub.co.jp/interface/download/contents.htm>
- スマホで体験(2-1から2-7に掲載したQRコードからたどれる図2をまとめたもの)
Wi-Fi接続環境での読み込みをお勧めします。
100Mバイトほどあるので時間が掛かります。



2-1項~2-7項の
入力/出力画像を
まとめて確認
したい方

2-1 ノスタルジックな世界に変換する「セピア・カラー処理」

プログラム名: 2-1.cpp



2-1項の入力/
出力画像への
リンク

図3 各項目の右側, 各章のタイトル右側にQRコードがある

像へのリンクを置きました。このリンクを開くと、
図2のようなページが用意してあります。

<https://interface.cqpub.co.jp/202201ts0/>

特集では75の画像処理アルゴリズム、プログラムを解説します(処理の種類は第1部 第1章へ)。各項目における画像処理前後の画像=入力画像/出力画像(図1)については、本誌ウェブ・ページに掲載してあります。画像はビットマップで掲載してあるので、ダウンロードして、自身で画像処理を試せます。

● パソコンで効果を確認する方

本誌サポート・ページに第2部第1章~第9章の画

● スマホで体験する方

画像処理の各項目の右側にQRコードを置きました(図3)。簡易VRゴーグル(第1部 Appendix1で紹介)を装着したスマホで読み取ることで、入力画像と出力画像を確認できます。

項目ごとにQRコードを読み取るのが煩わしいこともあるでしょう。章ごとに入力/出力画像をまとめてあります。各章タイトル横のQRコードで開けます。